

地球規模生物多様性情報機構（GBIF）からのアンケート

地球規模生物多様性情報機構（GBIF）は、世界の生物多様性情報を共有し、誰でも自由に閲覧・解析できる仕組みをつくるために活動しています。その活動の一環として、多くの人々がその存在を知らない世界各地の生物標本コレクションを探し出すための委員会（[GBIF Task Force on Accelerating Discovery of Biocollections Data](#)）がアンケートを作成しました。

本調査の目的

インターネットを介した自然史標本の情報や画像等へのアクセスは、ますます重要になっています。特に環境問題や生物を扱う研究・教育・行政機関の関係者にとって、このような情報に自由にアクセスできる環境は非常に重要になってきています。そのためには、まず、どこにどんなコレクションがあるのか、知る必要があります。

そこで、世界各地および日本国内の標本情報の電子化の進捗状況を把握するため、本アンケートを作成しましたので、ご協力をお願いします。本アンケートは、標本関連情報の電子化を促進するため、各地の標本コレクションの発掘・活用を最大の目的としています。アンケート結果は、21世紀における研究や教育、政策のための自然史標本コレクションの整備および促進のために活用されます。また、回答いただいた方には以下の情報を提供します：(1) 世界の生物コレクションの電子化の進捗状況、(2) コレクションの電子化がもたらす利益、(3) コレクションの電子化を妨げる障害等の集計結果。

回答に必要なおよその時間と締切

アンケートは 25 設問から成っており、10~40 分で回答が終わるようになっています。2015 年 10 月 16 日までに noffice1@kahaku.go.jp へご返送ください。

疑問点などがございましたら、以下の担当者までご連絡ください。

GBIF 日本ノード（JBIF） 中江雅典 （nakae@kahaku.go.jp）

用語

本アンケートで扱う以下の用語の意味を示します。

電子化：標本に関連する情報を電子テキスト化または電子データベース化すること

画像化（可視化）：標本を電子画像として閲覧可能な状態にすること

メタデータ：標本またはコレクションに関連する情報のこと（例：分類群や採集地、管理者の情報など）

データ公開：標本や関連情報を電子化し、GBIF や S-Net などのポータルサイトやウェブサイトで公開すること

個体（標本の単位）：同一の生命体から得られたものを示す単位（昆虫や魚では 1 個体は 1 匹のこと）

ロット（標本の単位）：多数の個体をひとまとめにして管理しているものを示す単位

機関・コレクション・職務

Q 1. あなたが所属する機関は、以下のどれにあてはまりますか。一番近い項目にチェックを入れてください（クリックで入力できます）。

大学関係

私立大学

旧国立大学・公立大学

大学以外

- 国立・県立・市町村立の研究教育機関または博物館
- 私立の研究教育機関または博物館
- その他 ()

Q 2. 所属機関でのあなたの身分・職務は、以下のどれにあてはまりますか。

- 学長・理事長・館長
- 学部長・主席研究員
- 学芸員
- 支援研究員・技術補佐員
- 外来研究者
- その他 ()

Q 3. あなたが関与している標本コレクションは何ですか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- 藻類 (algae)
- 節足動物 (arthropods)
- コケ植物 (bryophytes)
- 陸上無脊椎動物 (節足動物または巻貝以外)
- 菌類・地衣類 (fungi including lichens)
- 両生・爬虫類 (reptiles & amphibians)
- 魚類 (fishes)
- 無脊椎化石 (invertebrate paleontology)
- 軟体動物 (mollusks)
- 哺乳類 (mammals)
- 海産無脊椎 (marine invertebrates)
- 鳥類 (birds)
- 植物化石・花粉 (fossil plants & pollen)
- 維管束植物 (vascular plants)
- 脊椎動物化石 (vertebrate paleontology)
- その他 ()

Q 4. あなたが関与している標本コレクションは、どれほどの規模でしょうか。およその標本数を記述してください。

- 藻類 (algae) _____ 個体 または _____ ロット
- 節足動物 (arthropods) _____ 個体 または _____ ロット
- コケ植物 (bryophytes) _____ 個体 または _____ ロット
- 陸上無脊椎動物 (節足動物または巻貝以外) _____ 個体 または _____ ロット
- 菌類・地衣類 (fungi including lichens) _____ 個体 または _____ ロット
- 両生・爬虫類 (reptiles & amphibians) _____ 個体 または _____ ロット
- 魚類 (fishes) _____ 個体 または _____ ロット
- 無脊椎化石 (invertebrate paleontology) _____ 個体 または _____ ロット
- 軟体動物 (mollusks) _____ 個体 または _____ ロット
- 哺乳類 (mammals) _____ 個体 または _____ ロット
- 海産無脊椎 (marine invertebrates) _____ 個体 または _____ ロット
- 鳥類 (birds) _____ 個体 または _____ ロット
- 植物化石・花粉 (fossil plants & pollen) _____ 個体 または _____ ロット
- 維管束植物 (vascular plants) _____ 個体 または _____ ロット
- 脊椎動物化石 (vertebrate paleontology) _____ 個体 または _____ ロット

その他 () _____ 個体 または _____ ロット

電子化・データベース化

Q 5. 上記の標本コレクションについて、関連情報（標本ラベルの情報や目録の情報）を電子化していますか。

- はい
 いいえ

はいの方は **Q6** へお進みください（いいえの方は **Q23** からお答えください）

Q 6. あなたが関与している標本コレクションについて、どの程度の電子化が進んでいますか。およそのパーセントをお答えください。

藻類 (algae) _____ %
節足動物 (arthropods) _____ %
コケ植物 (bryophytes) _____ %
陸上無脊椎動物（節足動物または巻貝以外） _____ %
菌類・地衣類 (fungi including lichens) _____ %
両生・爬虫類 (reptiles & amphibians) _____ %
魚類 (fishes) _____ %
無脊椎化石 (invertebrate paleontology) _____ %
軟体動物 (mollusks) _____ %
哺乳類 (mammals) _____ %
海産無脊椎 (marine invertebrates) _____ %
鳥類 (birds) _____ %
植物化石・花粉 (fossil plants & pollen) _____ %
維管束植物 (vascular plants) _____ %
脊椎動物化石 (vertebrate paleontology) _____ %
その他 () _____ %

Q 7. 電子化されている標本情報について、どの程度の割合を GBIF や S-Net などのポータルサイトやウェブサイトで公開していますか。パーセンテージでお答えください。

藻類 (algae) _____ %
節足動物 (arthropods) _____ %
コケ植物 (bryophytes) _____ %
陸上無脊椎動物（節足動物または巻貝以外） _____ %
菌類・地衣類 (fungi including lichens) _____ %
両生・爬虫類 (reptiles & amphibians) _____ %
魚類 (fishes) _____ %
無脊椎化石 (invertebrate paleontology) _____ %
軟体動物 (mollusks) _____ %
哺乳類 (mammals) _____ %
海産無脊椎 (marine invertebrates) _____ %
鳥類 (birds) _____ %
植物化石・花粉 (fossil plants & pollen) _____ %
維管束植物 (vascular plants) _____ %
脊椎動物化石 (vertebrate paleontology) _____ %
その他 () _____ %

その他 () _____%

Q 11. 画像化したデータの何%を GBIF や S-Net などのポータルサイトやウェブサイトで公開していますか。パーセンテージでお答えください。

- 藻類 (algae) _____%
節足動物 (arthropods) _____%
コケ植物 (bryophytes) _____%
陸上無脊椎動物 (節足動物または巻貝以外) _____%
菌類・地衣類 (fungi including lichens) _____%
両生・爬虫類 (reptiles & amphibians) _____%
魚類 (fishes) _____%
無脊椎化石 (invertebrate paleontology) _____%
軟体動物 (mollusks) _____%
哺乳類 (mammals) _____%
海産無脊椎 (marine invertebrates) _____%
鳥類 (birds) _____%
植物化石・花粉 (fossil plants & pollen) _____%
維管束植物 (vascular plants) _____%
脊椎動物化石 (vertebrate paleontology) _____%
その他 () _____%

Q 12. 標本の画像化をするかしないかの判断は、以下のどのような理由で行いましたか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- 研究のため
 分類学的重要性のため
 地理的要因
 外部資金獲得のため、もしくは獲得したから
 社会福祉のため
 地域社会への貢献のため
 特定の目的・意図はない
 その他 ()

メタデータ (意味については、冒頭の用語をご覧ください)

Q 13. あなた (もしくはあなたの所属する機関) がデータ公開している、または公開の際に重要だと考える標本関連情報は何か。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

メタデータの種類	公開したデータ	重要だと考えるデータ
分類群名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
採集地データ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
界 (動物界など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
対象範囲の地名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
標本の保管方法 (剥製・液浸など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緯度経度情報のある標本の割合	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
主な採集者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
出版の有無	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コレクションの標本数・規模	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
電子化された割合	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

タイプ標本に関する情報	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
担当学芸員名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
担当技術職員名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
担当コレクションマネージャー名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他（記述をお願いします）		
該当なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q 14. メタデータをどのように公開していますか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- GRBio (the Global Registry of Biodiversity Repositories) を介して
- GBIF (地球規模生物多様性情報機構)・S-Net (サイエンスミュージアムネット) を介して
- Index Herbariorum (世界のハーバリウムのデータベース) を介して
- 研究報告・機関誌の発行によって
- その他 ()

補助金・継続性

Q 15. 標本データの電子化や標本の画像化において、外部資金などの何らかの補助金などを得ていますか。

- はい
- いいえ

Q 16. どのように補助金を得ましたか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- 経常研究費の一部
- 外部資金
- 特別予算 (例えば、予算の臨時追加など)

外部資金を獲得された方は Q17-18 にお答えください (それ以外の方は Q19 からお答えください)

Q 17. 獲得された (している) 外部資金はどのようなものでしょうか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- 助成団体や慈善団体から得たもの
- 商業団体・企業の助成金
- 公的機関から得たもの
- その他 ()

* 差し支えなければ外部資金名などをお答えください ()

Q 18. どのように外部資金を得ましたか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- 助成金に応募した
- 外部資金獲得部署が助成金を得た
- その他 ()

Q 19. あなたの所属機関は、継続的な電子化・画像化に関する努力や資金について、何らかのサポートや処置をしていますか。

- はい
- いいえ

はいの方は Q20-21 にもお答えください (いいえの方は Q22 からお答えください)

Q 20. 上記の電子化や画像化に関し、あなたの所属先機関が行っているサポートには、何が含まれますか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- 職員のトレーニング
- 長期的な古文書などの保存・保管
- 標本関連データの長期保存
- 助成金などの探索・紹介
- その他 ()

Q 21. どのような手段（マンパワー）で電子化を行いましたか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

	稀	時折	頻繁
非常勤職員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
学生アルバイト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
インターンの学生	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ボランティアの学生	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラウドソーシング（ネットを介しての謝金）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
電子化を促進する団体のボランティア	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ボランティア派遣団体など	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外注	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他			

Q 22. あなたが関与するコレクションにおいて、長期的な視野での電子化計画はどのようなものですか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- 新規標本のみ電子化を行う
- タイプ標本や固有種など、希少価値が高い標本のみ電子化を行う
- 研究上の需要がある標本のみ電子化を行う
- 全体を徐々に電子化していく
- 電子化を行う予定はない
- その他 ()

障害など

Q 23. 電子化・画像化を行うにあたり障害になるもの（なっているもの）は何ですか。該当するすべての項目にチェックを入れてください。

- 1. 所属機関での優先順位がかなり低い
- 2. コレクションの優先順位が低い
- 3. 担当学芸員の職務としての優先順位が低い
- 4. 助成金や資金がない
- 5. 職員の時間がない
- 6. 職員の専門知識がない
- 7. 電子化の手順や手法をあまり知らない
- 8. 標本データにエラーや誤情報が多い
- 9. 必要性を感じない
- 10. 必要作業量が膨大すぎる
- 11. コレクションに電子化するほどの価値がない

- 12. 対費用効果が低い
- 13. 業務評価の対象にならない
- 14. 継続的な事業でない
- 15. 情報の共有を望まない
- (可能であれば理由を教えてください; _____)
- 16. その他 (_____)

Q 24. 上記の内で重大な障害を 5 項目、重大な順に数字で記述してください (例 ; 2, 3, 4, 5, 9)。

最後に

Q 25. 可能であれば、お名前や連絡先を記述してください (アンケート結果の連絡や助成の案内などをお送りします)。

名前 :

職名 :

所属機関 :

所在地 :

電子メールアドレス :

電話番号 :

ご意見がありましたら以下をお願いします。

ご協力ありがとうございました。